

私は、コンタクトを使い始めてから、約15年が経ちます。手術をすれば、裸眼での生活が可能になるレーシック手術があることは以前から知っていましたが、手術前後に数回の診察や適応検査、カウンセリングがあり、度々通わないといけないということで、遠方の眼科では受けられないと諦めていました。しかし、防府市にレーシック手術が受けられる眼科があると知り、真面目に考えてみようと主人に相談しました。手術には費用がかかるし、手術は痛そうで、怖そうだし、術後、本当に視力が回復するのか、合併症や後遺症はどのような症状が考えられるのかなど、不安もたくさんありました。しかし、主人ともよく相談し、理解と協力が得られるということで、手術を受けることを決めました。

手術は、まぶたを固定され、少し恐怖感と痛みがありましたが、あっという間に終わりました。当日は、痛み止めの目薬を数回点眼しましたが、翌日には視力は驚くほどに回復していました。

術後、見え方に慣れるまで数日かかりましたが、これまでのコンタクトレンズの煩わしさやメガネを探すことに費やしていた時間もなくなり、今では快適な日々を送っています。

当時、育児の真最中で、夜中に授乳をしていましたが、泣いている子供を手さぐりで抱き寄せ、メガネを探していたストレスもなくなりました。目が覚めてすぐ子供の顔が見られるし、時計の時刻もすぐ確認できます。お風呂でもよく見えるので、温泉も楽しむことができます。

また、術後3ヶ月の頃に、目が充血して受診しましたが、手術の影響ではなかったにも関わらず、丁寧に診察していただき、術後の対応も良かったです。

手術直前まで、不安はありましたが、先生やスタッフの方の対応も良かったので安心して受けられました。手術を受けて本当に、良かったと思っています。

ありがとうございました。